

令和2年度

専攻科学生募集要項(2次募集)

入学案内



願書受付期間	検査日
令和元年 10 月 21 日 (月) ~10 月 25 日 (金)	令和元年 11 月 16 日 (土)

独立行政法人国立工業高等専門学校機構
沖繩工業高等専門学校

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905 番地
TEL 0980-55-4028 (学生課教務係)
FAX 0980-55-4012
E-mail gkyoumu@okinawa-ct.ac.jp
Web サイト <http://www.okinawa-ct.ac.jp/>

目 次

【専攻科学生募集要項】

I	アドミッションポリシー	1
II	募集人員	1
III	選抜方法	1
1	出願資格	1
2	願書受付	2
3	出願手続	2
4	出願上の注意	3
5	選抜方法	3
6	受検上の留意事項	4
7	判定結果の通知	4
8	入学確約書の提出	4
9	入学手続	4
10	その他の注意事項	4
IV	検定料振込方法について	
1	振込方法（ゆうちょ銀行以外）	5
2	振込方法（ゆうちょ銀行）	5
3	留意事項	6
V	特別な配慮を要する志願者（障がい・重度疾病等）との事前相談	6
VI	個人情報の取り扱いについて	6
VII	入学志願についての照会	6

【専攻科入学案内】

1	専攻科の設置	7
2	専攻科の目的	7
3	専攻名及び入学定員	7
4	修業年限及び修了要件	7
5	学士の学位について	7
6	入学時に要する諸経費について	7
7	奨学金制度	8
8	共済制度	8
	【出願様式等】	
①	入学願書	
②	写真票・受検票・検定料払込通知書貼付票	
③	検定料振込書	
④	志望理由書	
⑤	TOEIC スコア申請書	
⑥	調査書	
⑦	入学確約書	

令和 2 年 度

沖縄工業高等専門学校専攻科学生募集要項（2次募集）

I 沖縄工業高等専門学校専攻科の入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

沖縄工業高等専門学校は、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とし、以下の4つの教育目標を掲げています。

- (1) 知識を融合する能力を持った実践的技術者を育成する
- (2) 創造力を備え、自ら創造したものを表現できる人材を育成する
- (3) 専門知識を基にした応用力を持ち、自ら成長できる人材を育成する
- (4) 地球的視野と倫理観を備え、社会に貢献できる人材を育成する

このため、専攻科では、次のような人に入学してほしいと考えています。

- ・技術者として地域社会、国際社会の発展に寄与したいと考えている人
- ・専門分野に関連する基礎知識、基礎技術を身につけている人
- ・基礎的な、コミュニケーション能力、倫理観を身につけている人
- ・新技術、新産業の創出に高い意欲を持つ人
- ・複合的視野をもち実践的応用能力を身につけることに意欲を持つ人

II 募集人員

専 攻	募集人員
創造システム工学専攻	若干名

（コース名：機械システム工学、電子通信システム工学、情報工学、生物資源工学）

III 選抜方法

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和2年3月修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けされた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※ 本校を令和2年3月卒業見込みの者以外の志願者は、学位の申請資格（特例適用専攻科）確認のため、入学願書受付開始日の14日前までに以下のものを用意した上で本校学生課教務係にお問い合わせ下さい。

- ・教育課程表
- ・修得した授業科目のシラバス

2 願書受付

期 間	令和元 10 月 21 日（月）から 10 月 25 日（金）まで ※郵送の場合も、受付期間内必着とします。
時 間	9 時から 16 時まで
場 所	〒905-2192 名護市字辺野古 905 番地 沖縄工業高等専門学校学生課教務係

3 出願手続

志願者は次の書類等を取りまとめ、**沖縄工業高等専門学校学生課教務係**へ提出してください。

出願書類等		備 考
志願者が作成するもの	① 入学願書	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入してください。
	② 写真票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、正面・脱帽・上半身で、出願3ヶ月以内に撮影したタテ45mm、ヨコ35mm（パスポート規格）の写真を貼ってください。 ※写真裏面には氏名、志望コースを記入してください。
	③ 受検票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、写真票と同じ要領で、写真票と同じ写真を貼ってください。
	④ 入学検定料 [検定料払込通知書貼付票]	16,500円 振込受付期間：令和元年 10月 15日（火）～ 10月 25日（金） 本校所定の振込書様式に必要事項を記入の上、最寄りの金融機関の受付窓口から振込み、「払込通知書(高専用)」（ゆうちょ銀行の場合は「振込依頼書」）を検定料払込通知書貼付票に貼ってください。 振込方法については、5ページを参照してください。
	⑤ 志望理由書	本校所定の様式に、専攻科進学のための目的、学びたい内容、取り組みたい研究、修了後の進路などについて、500字程度で具体的に述べてください。
	⑥ TOEICスコア証明書	本校所定の様式に必要事項を記入し、TOEIC公開テスト又はTOEIC IPテストのスコアレポート（2次募集検査日を基準に2年以内に取得したものに限り）を添付してください。
	⑦ 受検票送付用封筒	長3の封筒（志願者が用意） に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、374円分の切手を貼ってください。
在学（出身）学校が作成するもの	⑧ 成績証明書	在学（出身）学校の所定の様式により、学校長又は学長が作成し、厳封してください。
	⑨ 調査書	本校所定の調査書様式を用い、在学（出身）学校長又は学長が作成し、厳封してください。 ただし、出願資格(3)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書も併せて提出してください。 なお、出願資格(4)から(6)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を提出してください。
その他	⑩ 住民票の写し	現在、日本国内に在住する外国人が志願する場合、居住する市区町村長の発行する「住民票の写し」を提出してください。

(注)外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付してください。

※各様式等は本校Webサイト (<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>) からダウンロードできます。

4 出願上の注意

- (1) 出願手続後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- (2) 出願書類等に不備がある場合は受理できません。また、出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、書留にし、角形2号（角2）サイズの封筒（志願者が用意）に「**専攻科2次募集願書在中**」と朱書きしてください。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査及び提出された書類の総合判定で行います。

(1) 学力検査の科目名、出題範囲、得点

試験科目		出題範囲	検査方法
数 学		微分積分、線形代数	筆 記
専 門 科 目	機械システム工学コース	応用物理（工業力学を含む）、応用数学（制御工学を含む）	
	電子通信システム工学コース	電気・電子回路、プログラミング（計算機工学を含む）	
	情報工学コース	アルゴリズムとデータ構造、プログラミング（C言語）、コンピュータアーキテクチャ、情報ネットワーク、論理設計	
	生物資源工学コース	基礎化学、有機化学、生化学、生物工学、微生物学、環境科学	

※出願資格の（4）～（6）のいずれかに該当する者については、日本語以外の言語等を配慮する場合がありますので、出願前に相談してください。

数学:100点満点、専門科目：300点満点とする。

(2) 英語の得点について

「英語」については、筆記試験を行わず、TOEICの成績（2次募集検査日を基準に2年以内に取得したものに限り）を以下の方法で英語の得点に換算します。

【換算方法】

TOEIC スコア	英語の得点への換算
450点以上	100点
351点～449点	$60点 + 0.4 \times (TOEICスコア - 350点)$
350点	60点
349点～51点	$60点 - \{(350点 - TOEICスコア) \div 5\}$
50点以下	0点

(3) 検査日程・実施場所

検査日	時 間	科 目 等	会 場
<u>令和元年 11月 16日(土)</u>	8:30～8:45	(受 付)	沖縄工業高等専門学校
	9:00～10:00	数 学	
	10:20～12:20	専門科目	

6 受検上の留意事項

- (1) 指定された時刻までに受付を済ませてください。なお、試験開始後 20 分を超えて遅刻した場合は、その教科の受検を認めません。
- (2) 受検票及び筆記用具を必ず持参してください。
机上には、受検票、筆記用具（HB 程度の黒鉛筆又はシャープペンシル）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）以外は置けません。
- (3) **校舎内への携帯電話などの通信機器類の持ち込みを禁止します。**
- (4) 学力検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室できません。
- (5) 受検のための宿舎のあつせんはしません。
- (6) **検査室に時計はありませんので、時計（計時機能だけのもの）を持参してください。**
- (7) **服装は、文字や図形のプリントされたものを避けること。**

7 判定結果の通知

令和元年 11 月 22 日（金）付けの文書で本人に判定結果を通知します。

また、同日正午に本校のメディア棟玄関前に合格者の受検番号を掲示するとともに、インターネット上の沖縄高専 Web サイト (<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>) に合格者の受検番号を掲載します。
電話等による判定結果の照会には一切応じません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和元年 11 月 29 日（金）16 時（必着・郵送の場合も同じ）までに本校学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。（休日・祝日は受け付けません）
「入学確約書」を提出しない者は、**本校に入学する意志がないものとして取り扱います。**

9 入学手続

入学確約書提出者に別途通知します。ただし、所定の期限内に入学手続を完了しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

10 その他の注意事項

- (1) 出願書類等の提出後、令和元年 11 月 13 日（水）までに受検票が到着しない場合には、本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) 出願書類等の提出後、住所を変更した場合は、直ちに受検番号・氏名を明記の上、本校学生課教務係に届け出てください。

IV 検定料振込方法等について

1 振込方法（ゆうちょ銀行以外）

- (1) 検定料振込書の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。
【依頼日、依頼人（志願者）、志望コース、志望コースコード、住所】
- (2) 金融機関の受付窓口から振込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- (3) 振込の際は、振込手数料を依頼人（志願者）が負担してください。
- (4) 金融機関窓口から「払込通知書（高専用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
- (5) 「払込通知書（高専用）」は、検定料払込通知書貼付票に貼って、出願書類に同封して提出してください。

※ 本校所定の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関備え付けの銀行振込依頼書で以下の振込先まで振込んでください。

振込先	琉球銀行 名護支店 普通預金 782732
受取人	コクリツコウトウセンモンガッコウキコウ 独立行政法人 国立高等専門学校機構

その際、振込依頼人氏名欄は、志望コースコード、志願者本人氏名（カタカナ）の順に記入してください。

例 1 コウセンタロウ
 ↑ └──────────┘
 志望コースコード カナ氏名

金額及び志望コースコードは「検定料振込書」で確認してください。「受領書の写し」を「払込通知書（高専用）」の代わりに出願書類等に同封して提出してください。

2 振込方法（ゆうちょ銀行の場合）

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。
ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は本校所定の振込依頼書を使用することは出来ません。
窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。その際、通知番号欄には、上記を参考に、志望コースコードを記入してください。
- (3) 振込後は、「振込依頼書（お客さま控）」を受領し、検定料払込通知書貼付票に貼って、出願書類に同封して提出してください。

3 留意事項

- (1) 入学検定料が振り込まれていない場合、「払込通知書（高専用）」（ゆうちょ銀行の場合、「振込依頼書（お客さま控）」）若しくは「受領書の写し」が出願書類に同封されていない場合又は「払込通知書（高専用）」に取扱金融機関収納印がない場合は、出願を受理できません。
- (2) 既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、次の場合は返還請求ができますので、本校学生課教務係に問い合わせてください。
 - ア 入学検定料を振込んだものの、出願しなかった場合
 - イ 誤って入学検定料を二重に振込んだ場合

V 特別な配慮を要する志願者（障がい・重度疾病等）との事前相談

本校に入学を志願する者で、身体に障がい等の重度障がいがあり、受検上特別な配慮を必要とする場合は、次により相談してください。

- (1) 相談の期間
令和元年 9 月 30 日（月）～10 月 11 日（金）
- (2) 相談の方法
医師の診断書又は身体障害者手帳の写しと必要事項を記載した申請書（様式自由）を提出してください。
必要な場合は、本校において志願者及び関係者との面談を行うことがあります。

「申請書記載事項」

- (ア) 氏名、志望コース
- (イ) 障がい・重度疾病等の種類、程度
- (ウ) 受検上特別の配慮を希望する事項
- (エ) 在籍している学校で取られていた特別の措置
- (オ) 日常生活の状況

VI 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VII 入学志願についての照会

入学志願に関しご不明な点等ございましたら、以下の宛先までご照会ください。

〒905-2192	沖縄県名護市字辺野古 905 番地
	沖縄工業高等専門学校 学生課教務係
TEL	0980-55-4028
FAX	0980-55-4012
E-mail	gkyoumu@okinawa-ct.ac.jp

専攻科入学案内

1 専攻科の設置

平成 21 年 4 月

2 専攻科の目的

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工学に関する高度な専門的知識及び技術を教授研究し、豊かな人間性と国際性を持ち、実践性・創造性を兼ね備え複合領域にも対応できる幅広い視野を身につけ、課題設定・解決能力に優れ柔軟な思考ができる高度開発型の技術者を育成することを目的としています。

3 専攻名及び入学定員

創造システム工学専攻 24 人

4 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2 年
- (2) 修了要件
62 単位以上修得すること

5 学士の学位について

本校の専攻科は、特例適用専攻科の認定を受けています。令和 2 年 3 月卒業見込みの本校からの入学者は、学位授与機構の小論文試験を受けることなく、専攻科の課程を修了することにより学士（工学）の学位が取得可能になります。本校以外の高等専門学校及び短大等の出身者及びそれ以外の卒業生については、取得した単位について、本校の特例適用専攻科として認定された内容を満たすかどうか、確認する必要があります。

6 入学時に要する諸経費について

- (1) 必要経費(令和元年度予定額)
 - (ア) 入学料等

項目	金額	備考
入学料	84,600 円	入学時
授業料	234,600 円	
独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金	770 円	令和元年度年額
後援会費	24,000 円	年額
合計	343,970 円	

※ 上記以外に、教科書及び教材費が必要になります。また、雑費として経費が必要になることがあります。

(イ) 学寮経費

専攻科生は、10名程度の入寮が可能です。

入寮後は、本校学生寮の規則に従って生活することになります。

項目	金額	備考
入 寮 費	3,000 円	入寮時（再入寮時には徴収しません。）
寄宿料(月額)	1 人部屋 800 円	1 人部屋
寮 費 (月額)	寮管理費	4,300 円 光熱水費、消耗品費等として徴収。但し居室の電気使用は別徴収。
	居室の電気料	使用量に応じた分 居室の電気使用量に応じた料金を負担することとなります。
	食 費	約 31,800 円 食費は食事数により変動します。

(注) 上記の金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(2) 入学料・授業料及び寄宿料の免除

独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校においては、入学料、授業料及び寄宿料の免除制度があり、本人の申請により審査の上、免除の許可を受けることができます。

基準等は概ね以下のとおりです。（本制度は令和元年度現在のものであるため、今後変更になる場合があります。）

(ア) 入学料の免除

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡し、又は風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない事由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予することがあります。

(イ) 授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合又は休学、学生の学資を主として負担している者が死亡等、その他やむを得ない事情があると認められる場合には、授業料の全部若しくは一部を免除し、又はその徴収を猶予することがあります。

(ウ) 寄宿料の免除

風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には寄宿料の全額を免除することがあります。

7 奨学金制度

奨学金制度としては、学業、人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難と認められる者に対しては、本人の申請により選考の上、奨学金の貸与を行う日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金があります。（貸与額は令和元年度現在の金額のため、今後変更になる場合があります。）

種	類	貸与額（月額）
第一種奨学金	自宅通学者	20,000 円、30,000 円、45,000 円から選択
	自宅外通学者	20,000 円、30,000 円、40,000 円、51,000 円から選択
第二種奨学金	20,000 円から 120,000 円までの 10,000 円単位の金額の中から選択することができます。	

8 共済制度

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、学校管理下における学生の災害に対し、医療費等の共済給付を行っており、本校では全学生が加入することとしています。

共済掛金は年額 965 円で、そのうち本人負担分 770 円を納めていただくこととなります。

沖縄工業高等専門学校 位置及び交通機関

県内から

- 「那覇バスターミナル～名護バスターミナル」間(系統番号 77)、または、「中部病院～名護バスターミナル」間(系統番号 22)の路線バスにて「第二辺野古」下車、徒歩 5 分。
- 自動車の場合は、沖縄自動車道「宜野座 I.C.」を出て国道 329 号線を北に約 10km 左側。
(国道上の歩道橋が目印です。)

県外から(空港からの所要時間:約 2 時間)

- 那覇(なは)空港国内線ターミナル 2 番バス停から系統番号 111「名護(なご)バスターミナル」行きに乗車。「宜野座 I.C.(ぎのざインターチェンジ)」下車、「中央公民館前」から系統番号 77「名護バスターミナル」行きに乗り換え「第二辺野古(だいにへのこ)」下車、徒歩 5 分。
- 那覇(なは)空港国内線ターミナル到着 2 番バス停から系統番号 117「オリオンもとぶリゾート」行きに乗車。「世富慶(よふけ)」下車、歩道橋を渡り道路反対側より系統番号 77「那覇バスターミナル」行きに乗換「第二辺野古(だいにへのこ)」下車、徒歩 5 分。

